大阪市立大学文学部・大学院文学研究科
OPEN FACULTY 2016
秋のオープンキャンパス

文学部の逆襲

漂流する現代を生きのびるためのガクモン

最近、大学に求められる役割が、世の中の「役に立つ」ことに偏っているのではないでしょうか。しかし大学の本来の機能は、一見「役に立たない」研究によって、世界の成り立ちやしくみについての見方を変えることにあります。文学部がになっている人文学がその代表です。

今回の催しでは、大阪市立大学文学部・文学研究科で行われているユニークな研究を紹介するとともに、文学部のあり方に関する本音の議論を展開し、一般の方々に文学部がどのような学びの場を提供していくかを考えるシンポジウムを開催します。

この機会に、「市大文学部」のガクモンを支える異端×オタク×教養にふれてみてください。

日時 平成28年

11.12

10:00～16:30 土

参加費 無料

事前申込み不要

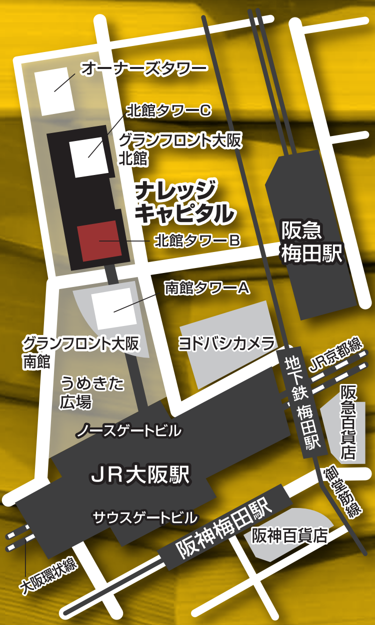
会場 **グランフロント大阪**

北館タワーB 10階

ナレッジキャピタル カンファレンスルーム（B01・02・07・08）

（JR「大阪」駅、地下鉄・阪急・阪神「梅田」駅下車　徒歩5分）

http://kc-space.jp/accessmap/



主催 大阪市立大学文学部・大学院文学研究科

【問合先】

大阪市立大学文学部　担当：稲次（いなじ）

TEL.06-6605-2351　FAX.06-6605-2357

最新の情報は、文学部HPを御覧ください。順次、更新します。

大阪市立大学文学研究科・文学部　検索

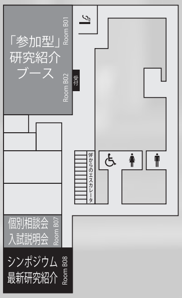
http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/

文学部の逆襲

漂流する現代を
生きのびるためのガクモン

大阪市立大学文学部・大学院文学研究科
OPEN FACULTY 2016
秋のオープンキャンパス

B08 会場　10:30～12:00　市大文学研究科の最新研究紹介



上野 雅由樹 講師（東洋史学）
「宗教的寛容と近代ー多宗教帝国オスマンとアルメニア人キリスト教徒」

長谷川 健一 講師（ドイツ語フランス語圏言語文化学）
「グリム童話の謎を探る
ー第69話『ヨリンデとヨリンゲル』とユング＝シュティリングの信仰」

木村 義成 准教授（地理学）
「地理学の新しい可能性ー位置情報の可視化と空間分析ー」

12:30～14:00　シンポジウムⅠ　「『文学部は役に立たない』のか？」

2015 年 6 月、文科省は国立大学法人等の組織及び業務全般の見直しについて通知し、人文社会科学系学部・大学院の組織改変を求めたことが広く反響を呼びました。大学での教育研究に「役立つこと」を求める趨勢は強く、特に文学部は「社会に役立たない学部」の象徴となっています。本シンポジウムはこの「文学部不要論」ともいえる議論を検証するとともに、現在の日本社会における「文学部」の存在意義について、大学の内と外の視点から検証します。

パネリスト

小林 哲夫 氏（教育ジャーナリスト。朝日新聞出版『大学ランキング』編集長）
オバタカズユキ 氏（ライター・編集者。『大学図鑑』シリーズ監修）
海老根 剛 准教授（ドイツ文化研究）

司　会

増田 聡 准教授（音楽学）

14:30～16:00　シンポジウムⅡ　「生涯学習時代とリベラルアーツ」

公立大学は、地域社会の発展のためにどのような機能を果たすべきでしょうか。少子高齢化社会を迎え、生涯学習の重要性はいっそう増しつつあります。本シンポジウムでは、リベラルアーツの重要性とも関連させて、大阪市立大学文学部が担うべき役割について考えます。

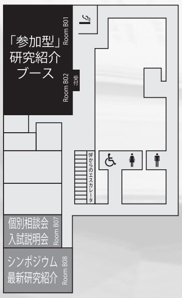
パネリスト

左子 真由美 氏（㈱竹林館代表取締役社長）
森 久佳 准教授（教育学）　その他、もうお一方を予定しています。

司　会

小田中 章浩 教授・文学研究科長（演劇学、表象文化論）

B01・B02会場　専修・コースによる「参加型」研究紹介



研究科プロジェクト	「笑いが人間社会に存在する理由」のアクティビティ
哲学	哲学道場 ～「哲学教室の深イイ話」～
日本史	若手研究者が語る考古学・日本史研究の最前線
世界史	史料をオリジナルで読む（ラテン語、トルコ語、漢文）
心理学	心理学実験の体験　ー社会心理学・認知心理学・行動分析学からー
中国語中国文学	中国大陸酷児 / クィア映画について
英語・英米文学	文学と言語学の融合についての報告とフリートーク
ドイツ語･フランス語圏言語文化学	①「学び」の瞬間発見、②ボカロによるフランス語教材体験
言語応用学	中間言語の特徴を第二言語習得から探る
アジア都市文化学	大学院生による研究発表（観光学）、中国文化の体験

B07会場　個別相談会場

大学院入試説明会　その他、大学入試、教育内容、各種制度（留学、学費免除、奨学金、長期履修）など

問合先

大阪市立大学文学部　担当：稲次（いなじ）
TEL.06-6605-2351　FAX.06-6605-2357

最新の情報は、文学部ＨＰを御覧ください。順次、更新します。
大阪市立大学文学研究科・文学部　検索
http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/